

事業番号	04 07 02	事業改善シート（令和3年度実施事業分） □当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検			
事業名	子ども・若者育成支援事業	部局	県民文化部	課・室	次世代サポート課
		実施期間	S28 ~	E-mail	jisedai@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	合計特殊出生率				
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進		5-5 子ども・若者が夢を持てる社会づくり		

1 現状と課題

目指す姿 これまでの取組	【目指す姿】 長野県の全ての子ども・若者が健やかに育つことができ、また支援を必要とする子ども・若者を支えることができる社会の実現を目指す。 【これまでの取組】 長野県将来世代応援県民会議への補助、信州子どもカフェへの支援、子ども・若者支援地域協議会の運営、発達障がい者サポーター養成講座の開催、通信制高校と提携する教育施設を利用する住民税非課税世帯の生徒への利用料助成など				
	令和2年度点検結果 (令和元年度実施事業分) 現状分析	<table border="1"> <thead> <tr> <th>課 題</th> <th>今後の方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 発達障がい者の支援については、各年代を通して一貫した支援になることが必要だが、乳幼児期の当事者家族周辺の理解や世代、分野をまたぐ支援の引継ぎに課題がある。 信州子どもカフェは県下133か所（令和3年1月時点）となり、昨年より増加したが、身近な地域の居場所としてはまだ不足している。 新型コロナウイルス感染症の影響でアルバイト等の収入が減少し、学生が生活に困窮している。 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 発達障がいについて、広く一般向けだけでなく、ターゲットを絞った普及啓発を行う。発達障がい者支援対策協議会合同部会にて支援の引継ぎ方法を整理検討する。 信州子どもカフェの運営支援や担い手の育成等を通じて信州子どもカフェの設置を推進する。 新型コロナウイルス感染症の影響で生活に困窮する学生に対して緊急的に食料支援を行う。 </td> </tr> </tbody> </table>	課 題	今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 発達障がい者の支援については、各年代を通して一貫した支援になることが必要だが、乳幼児期の当事者家族周辺の理解や世代、分野をまたぐ支援の引継ぎに課題がある。 信州子どもカフェは県下133か所（令和3年1月時点）となり、昨年より増加したが、身近な地域の居場所としてはまだ不足している。 新型コロナウイルス感染症の影響でアルバイト等の収入が減少し、学生が生活に困窮している。
課 題	今後の方向性				
<ul style="list-style-type: none"> 発達障がい者の支援については、各年代を通して一貫した支援になることが必要だが、乳幼児期の当事者家族周辺の理解や世代、分野をまたぐ支援の引継ぎに課題がある。 信州子どもカフェは県下133か所（令和3年1月時点）となり、昨年より増加したが、身近な地域の居場所としてはまだ不足している。 新型コロナウイルス感染症の影響でアルバイト等の収入が減少し、学生が生活に困窮している。 	<ul style="list-style-type: none"> 発達障がいについて、広く一般向けだけでなく、ターゲットを絞った普及啓発を行う。発達障がい者支援対策協議会合同部会にて支援の引継ぎ方法を整理検討する。 信州子どもカフェの運営支援や担い手の育成等を通じて信州子どもカフェの設置を推進する。 新型コロナウイルス感染症の影響で生活に困窮する学生に対して緊急的に食料支援を行う。 				

2 令和3年度事業内容

補正予算のポイント・主な取組（予定）	✓ 学生向け緊急食料配布事業 ・営業時間短縮要請等によりアルバイト等が制限され、生活に困窮する県内大学生等を支援するため、大学等を通じて食料品を配布
--------------------	--

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						区分(単位:千円)				
No	成果指標	H30年度	R1年度		R2年度末	R3年度目標値	前年度繰越	R1年度	R2年度	R3年度
1	地域における子どもの性被害防止のための研修会等の参加人数	6,756	13,063	↑	10,500	↓	現況以上(R1)			
2	「信州子どもカフェ」への補助箇所数	-	41		87	↑	現況以上(R1)			
3	子ども・若者支援地域協議会における要支援者の支援完了及び継続者の割合(%)	88	86	↓	86	→	88			
4	発達障がい者サポーター養成講座の受講者数	12,834	14,883	↑	16,000	↑	18,000			
5	サポート校に通う生徒の通信制高校中退率(%)	-	-		5		現況以下(R1)			
事業コスト							予算額			
							当初予算	153,204	179,482	183,563
							補正予算	-4,700	3,884	19,980
							合計(A)	148,504	183,366	203,543
							うち一般財源	94,019	117,128	109,677
決算額(B)							138,056	148,345		
							職員数(人)	10.0	10.0	10.0
成果指標設定理由	①地域において自主的に開催される性教育、人権教育、青少年のインターネット適正利用の学びの場への参加者数を増やし、子どもの性被害等を防止する。 ②「信州子どもカフェ」への支援状況を評価する指標として適しているため。 ③子ども・若者支援地域協議会の運営を通して、ノートやひきこもり等の困難を抱える子ども・若者（要支援者）に対する、関係機関の効果的な連携による支援を推進する。 ④「発達障がい者サポーター養成講座」の受講者数を増やし、地域においての理解者の養成を進める。 ⑤高校卒業資格取得や社会的自立を促すことを目的としているため、支援を受けた生徒の中退率を目標値としている。									

事業名	子ども・若者育成支援事業	部局	県民文化部	課・室	次世代サポート課
-----	--------------	----	-------	-----	----------

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予 算	
		1	青少年の健全育成事業				
						補正予算	
		計	21,818	計	18,953	計	23,164
			千円		千円		千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	長野県将来世代応援県民会議（青少年育成事業）補助事業	補助金	青少年健全育成運動を行う長野県将来世代応援県民会議に対し、補助金（青少年サポーター設置事業、子どもの性被害予防のための取組支援事業、青少年インターネット適正利用推進協議会事業など、子どもの性被害予防関係事業、青少年健全育成大会（50周年記念事業）を含む）を交付を行う。 補助金交付先：長野県将来世代応援県民会議
2	チャイルドライン支援事業	補助金	18歳までの子どもがかかる相談電話「チャイルドライン」の活動を支援することで、県内の子どもたちの声に寄り添える体制の強化を図る。 補助金交付先：長野県チャイルドライン推進協議会
3	青少年問題協議会開催事業	直接	子ども・若者支援に関する総合的な計画及び、子どもを性被害から守るための取組について審議する。
4	健全な社会環境づくり事業	直接	子ども・若者育成支援推進本部による県民運動の推進や、子どもを性被害から守るための啓発物品を作成し、周知啓発を行う。

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予 算	
		2	官民協働の子どもの居場所づくり推進事業				
						補正予算	19,980
		計	2,698	計	4,973	計	30,090
			千円		千円		千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	信州こどもカフェの推進	補助金	信州こどもカフェの運営費（食材費・新型コロナウイルス感染症の影響によるかかり増し経費等）を支援
2	学生向け緊急食料配布事業	直接	営業時間短縮要請等によりアルバイト等が制限され、生活に困窮する県内大学生等を支援するため、大学等を通じて食料品を配布

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予 算	
		3	困難を有する子ども・若者支援事業				
						補正予算	
		計	42,991	計	44,688	計	51,995
			千円		千円		千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	子ども・若者支援地域協議会事業	委託	社会生活上の困難を有する子ども・若者への支援を円滑に行うために、子ども・若者育成支援推進法に基づく地域協議会を運営を行う。
2	困難を有する子ども・若者の専門的な自立支援の場応援事業	補助金	社会生活上の困難を有する子ども・若者に対して専門的な自立支援の場を提供する団体を助成することで、県内の子ども・若者支援体制の強化を図る。
3	発達障がいのある子ども・若者の教育相談支援事業	委託	発達障がいなど認知特性に偏りが見られる児童生徒を対象とした教育相談の支援を行う。 委託先：(特非)翔和学園
4	不登校児童生徒の学校以外の「まなびの場」支援事業	補助金	不登校児童生徒が利用する学校以外の「まなびの場」の充実のための助成を行う。

事業名	子ども・若者育成支援事業	部局	県民文化部	課・室	次世代サポート課
-----	--------------	----	-------	-----	----------

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算	R2年度 最終予算	R3年度 予算
---------	------	--------------	--------------	------------

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予算	
		計	千円	計	千円	計	千円
4	発達障がい者支援事業					当初予算	77,694
						補正予算	
		計	70,549	計	72,641	計	77,694
			千円		千円		千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)			
1	発達障がい者支援センター事業	直接	発達障がいサポート・マネージャーや発達障がいペアレント・メンターの養成研修に加え支援者向けの各種研修の開催等を行う。			
2	長野県発達障がいサポート・マネージャー配置事業	委託	10圏域に発達障がいサポート・マネージャーを配置し、一貫した支援を提供する。			
3	市町村発達障がい者支援体制強化事業	委託	10圏域12名の市町村サポート・コーチが、年代や分野を超えて支援者が情報を共有するツールの普及を図る。			

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予算	
		計	千円	計	千円	計	千円
5	貧困対策等の子ども支援					当初予算	20,600
						補正予算	
		計	0	計	7,090	計	20,600
			千円		千円		千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)			
1	通信制高校サポート校等就学支援事業	補助金	通信制高校と連携する教育施設へ通う低所得世帯の学生への支援			